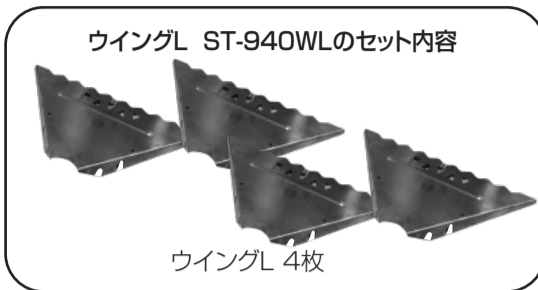


このたびは 本製品をお買い上げいただきありがとうございます。
本製品を安全に、正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■セット内容を確認する

下図のようにセット内容が揃っているか確認します。

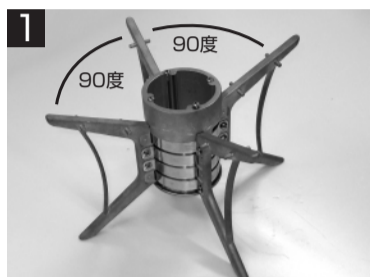


組み立ての
手順、着火方法を
動画で紹介



http://www.shin Fuji.co.jp/soto/airsta_video_qr/

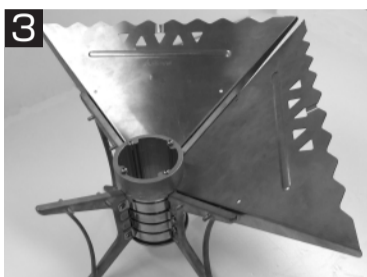
■組み立ての手順



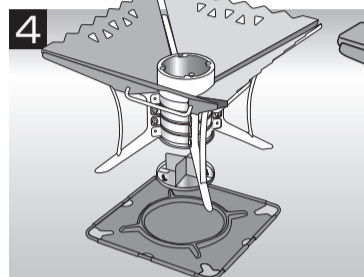
ベースの足を両手で持ち、90度
に広げます。



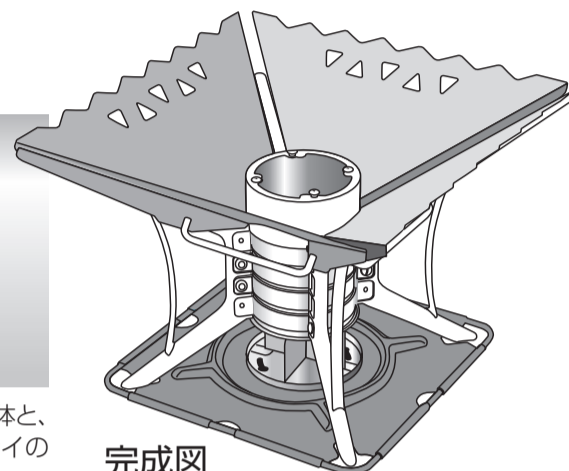
ウイング (MまたはL)
を1枚ずつベースに取り
付けます。



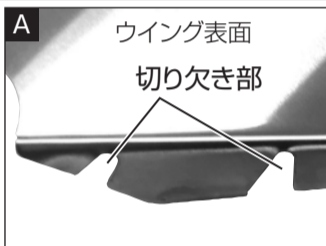
ウイング取り付け時に本体が多少
回転する場合がありますので、調整しな
がら取り付けます。



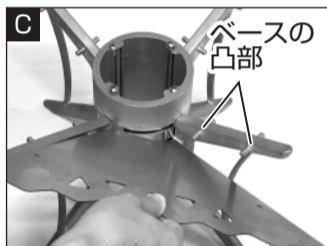
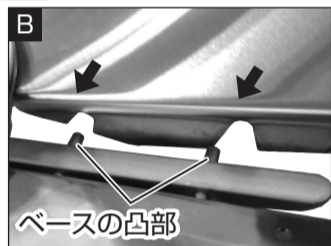
ウイング4枚を取り付けた本体と、
フィンキャップをアンダートレイの
中央に置きます。



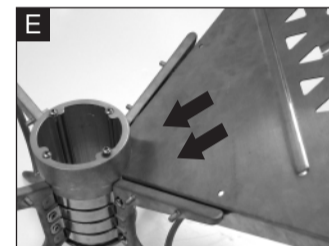
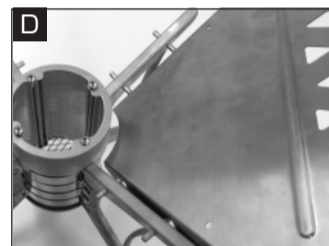
ウイングの取り付け方法



ウイング片側の2つの切り欠き部を(A)、ベースの凸部
に差し込みます。(B)



ウイングのもう片側の2つの切り欠き部を、ベースの凸部
(C)に差し込みます。(D)



ウイングを斜め下方向にスライド
させて固定します。



ベースの足の凸部がウイングの
2つの取付用切り欠き部に確実に
掛かっていることを確認します。

■着火方法



小枝など燃えやすいものを種火と
してベース中央の筒に入れます。
※筒の中に小枝などを詰めすぎると
エアアシストの効果が薄れますの
で注意してください。



先の長いライター等で筒の上、また
は下から着火します。

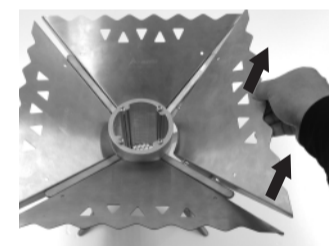


種火が起きたら焚き木を置きます。
着火後、火が安定したらやけどに注
意して火ばさみ等でフィンキャップ
を取り外します。

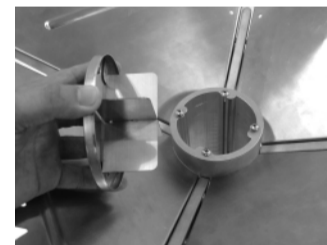
※フィンキャップで横風を筒内に取り込み、種火が安定して燃えるよ
うにアシストします。無風時に、筒内へ風を取り込むことができない
場合は、うちわ等でフィンキャップの横からあおぐと効果的です。

■ウイングの外し方

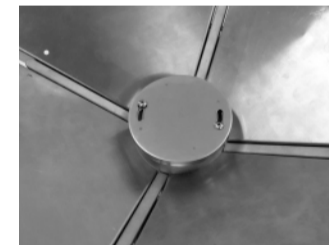
収納する際はウイングの上辺を持ち
上げながら取り外します。
※各部が完全に冷めたことを確認して
からウイングを外してください。



■炭火の使用方法



ベース中央の筒上部をフィンキャップを使い、ふたをすることで、
炭火にも対応します。
※フィンキャップは熱で変形する場合がありますのでご了承ください。



■灰の捨て方

焚き火、炭火の使用後は右図のようにウイング背面
のバーを両手でしっかり握んで灰を捨てます。
ベースの足を持って行なうと、ウイングが脱落して
危険です。



■アフターサービス

この製品には万全を期していますが、万一不備な点がございましたら、
お買い求めいただいた販売店、又は当社「お客さま係」までご相談ください。
☎0120-75-5000

■使用上の注意



使用前の注意

- 製品には鋭利な部分があります。ご使用の際には必ず革手袋等耐熱性のある手袋を使用してください。やけどや、鋭利な箇所でのけがには十分注意してください。
- 使用する前にパーツ類の不足、破損等がないか確認してください。破損が見つかった場合は使用しないでください。
- 焚き火台の設置場所は、焚き木が落ちたり底板から熱が発しますので、焦げても良い地面に設置してください。
- 焚き火台は、屋内、テントの中、タープの下など換気の悪い所、燃えやすいものの近くでは使用しないでください。
- 組み立ては、説明書をよく読み正しく行ってください。組み立てが不十分だとウイングが脱落するおそれがあります。
- 使用中は、お子様やペットには十分注意してください。

着火時の注意

- 着火剤や、燃料としてガソリン、灯油、ガス、アルコール等は使用しないでください。
- 着火後は焚き火台を移動させないでください。また素手では絶対に触らないでください。
- 使用の際は、焚き木の入れ過ぎに注意してください。炎が大きくなり立ち上がり危険です。
- 着火後は、焚き木がはげたり火の粉が跳ぶおそれがあるので顔などを近づけないでください。やけどをするおそれがあります。
- 強風時は、危険ですので使用しないでください。
- 使用時は、事故防止のため消火用の水を入れたバケツ等を用意してください。

使用後の注意

- 使用後の残り火の始末には十分注意してください。完全に燃え尽き、火床が冷めたことを確認し、灰の処理、後片付けを行なってください。
- 急激な温度変化により器具が変形するおそれがあります。また高温の水蒸気が発生し、やけどのおそれがありますので注意してください。
- 製品は、熱により変形、変色する場合があります。ご了承ください。
- 使用後の洗浄の際は、ゴム手袋を着用して鋭利な部分でケガをしないように注意してください。
- 収納は、焚き火台が完全に冷めたことを確認してから行ってください。

製品仕様

- エアスタ ベース
【ベース】
●サイズ(使用時)/幅250x奥行250x高さ215mm
(収納時)/幅100x奥行340x高さ215mm
●重量/約1650g
●材質/アルミニウム、ステンレス
- 【フィンキャップ】
●サイズ/幅106x奥行106x高さ42mm
●重量/約100g
●材質/ステンレス
- 【アンダートレイ】
●サイズ/幅274x奥行274x高さ7mm
●重量/約650g
●材質/鉄

■エアスタ ウイングM

- サイズ(1枚)/幅335x奥行165mm
 - 重量(1枚)/約315g
 - 材質/ステンレス
- エアスタ ウイングL
- サイズ(1枚)/幅433x奥行226mm
 - 重量(1枚)/約505g
 - 材質/ステンレス

【エアスタ ベース、ウイングMの組付時】

- サイズ/幅350x奥行350x高さ255mm
- 重量/約3.7kg

【エアスタ ベース、ウイングLの組付時】

- サイズ/幅450x奥行450x高さ285mm
- 重量/約4.5kg